

北九州

EVENT WIDE TOPICS

座談会・再生

2011年のスタートに当たり、患者塾の「レギュラーメンバー」の医師が恒例の座談会で今後の医療を展望した。前半は、リハビリによる「心と体の再生」などが主な話題に上った。

将来の病院は

小野村さん 平田さん 院は全室個室ですが、私が勤める福岡山王病 これまでやってきてい も少ないし、睡眠も

個室を増やす方向に

孤立防ぐことは可能

かがですか。 平田さん 私が担当 しているのががんの手 術をする患者さんなの で、相部屋ではなかつ たから困ったことは特 にありません。手術の 前から家族が泊まれる ので、和気あいあいと 良い雰囲気は作れてい ると思います。

伊藤さん 今後新し い病院を作る時には個 室を増やす方向になっ ていくと思います。緊 急時のケアをきちんと

小野村さん 私の母 は最初の病院で個室だ ったのですが、現在の 病院では4人部屋で す。妻は一家族が病院 に行かない限り個室で は人との関わりがな

西野さん 個室がい い。4人部屋だと人の 出入りがあるので刺激 になるのでは」とも言 っています。

西野さん 昔は手術 後、何日間は安静と言 われていましたが、現 在は大腿骨骨折の一部 では手術の翌日に立ち 上がる練習をするなど リハビリが早くなって



平田さん



西野さん

いか、相部屋がいいかす。マンパワーがあれば、一概には言えないと 思います。認知症が一 番進行しやすいのは孤 立や無為などの状況で す。

リハビリ

小野村さん 認知症 います。日本では身 体的な機能の回復の ことでは妻の名前をき くと呼べるようになり ました。それは「心の 機能の回復はまだた

壊れたもの作り直す 「心の再生」の可能性も

再生」とも言えるこ とだと思えます。i PS細胞(人工多能 性幹細胞)による再 生医療が話題になり

西野さん 昔は手術 後、何日間は安静と言 われていましたが、現 在は大腿骨骨折の一部 では手術の翌日に立ち 上がる練習をするなど リハビリが早くなって

第137回患者塾

- ①倒れてからでも遅くない
- ②痔とどうつき合うか

最近増えてきたのがリハビリに関するお尋ね。

「脳梗塞(こうそく)で倒れた後、すぐにリハビリを始めた方がいいと言われますが、具体的にはどんなことをするのでしょうか」「かなりきつようですが、本当に効果はあるのですか」「どこの病院でも早期のリハビリはしてもらえるのでしょうか」。こんな質問が寄せられています。「運動機能だけでなく、言葉の機能もリハビリで回復できるって本当ですか」と、かなり専門的なお尋ねもありました。座談会に出席した西野さんに専門医の立場から解説してもらう予定です。

もうひとつのテーマは「痔(じ)」。市販薬だけで様子を見ていると、直腸癌(がん)を見落とすこともあります。痔とのつき合い方を外科の専門医の伊藤さんと平田さんに話し合ってもらいます。

1月22日(土)午後3~6時
遠賀中間医師会館(福岡県水巻町下二西2の1の33 093・201・3461)

記者の一言

「認知症が一番進行しやすいのは孤立や無為などの状況です」。西野先生の説明を聞き、ドキッとしたり、半世紀ぶりに独り暮らしをしているわが身を振り返ると、学生時代や結婚前のそれと明らかに心の持ちようが違ってくる。学生や花の

【御手洗恭二】

質問は事務局へ
〒807-0111
福岡県芦屋町
白浜町2の10
「おのむら医院」内
電話093・222・1234
FAX093・222・1235



医療の疑問をQ&Aする

◇出席された方々

- 西野憲史さん—西野病院院長(北九州市)
- 平田敬治さん—福岡山王病院外科部長(福岡市)
- 伊藤重彦さん—北九州市立八幡病院副院長(外科)
- 津田文史朗さん—つだ小児科アレルギー科医院院長(水巻町)

- ◇司会
小野村健太郎さん—おのむら医院院長(芦屋町、内科・小児科)